

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第61回)

実施日時:2016年8月24日(水) 10:30~14:30

参加者:

豊田先生、金子先生、廣岡先生、中田先生、園芸療法課程生(1)

+クラブ員(9)=14名

活動場所:園芸療法ガーデン

スケジュール:10:30~

12:00~12:50

13:00~

花壇維持管理、草取りなど

昼食をとりながら懇親

<以降、東作業室>

ミニ講習会;『エッグポマンダー作り』

講師;小柳さん(13期)

✿ ハーブの香りが楽しめるエッグポマンダーを作ります。✿



【今後の予定】

<2016>

9/28

10/26

*11/30

*12/21

<2017>

*1/18

2/22

3/22

毎月第4水曜日

<*ただし、

11月は、第5水曜日、

12月・1月は、第3

水曜日>

(変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします。)

朝から照り付ける陽光を少しでも避けたいと園芸療法ガーデンのワークショップの屋根の下に集まった今日のメンバーは、それぞれ暑さ対策など工夫して作業に入りました。

香りの花壇では、アップルミントなどが旺盛に繁り、花を付けています。根元近くで刈り取るなど集中して作業にかかった結果、水分補給の休憩を挟んで、短時間で見違えるようになりました。

次に、園芸療法課程生によってテーマをグループで定め、デザイン・植え付けが行われている栽培実習園では、赤ちりめんしそ、赤い実のオクラやサルビア、黄色のルドベキア、マリーゴールドなどこの暑さの中でも、色彩豊かに生育していますが、伸びすぎの切戻しなどの作業を行うとともに、東側の斜面上部の生垣・フジの剪定やカイツカイキ下の雑草取りを行いました。

フセンカズラのみどりの果実が風に揺れ、噴水池のスイレンがピンクの大きな花を開き、涼しげです。ヤマボウシの果実も赤く熟しかけ、木の周りに落ちていて、季節は確実に変わろうとしているようで、来月のガーデンが楽しみです。

昼食は、東作業室でTさんとHさんが担当し、豆腐・素麺などのすましの汁は美味しく、この時期大変珍しいデコポンの自家製の冷凍ものの差入れがあり、冷たくてジューシーな酸味と甘みは格別、いつものように持ち寄りの多くの一品など賑やかなテーブルになりました。

ミニ講座は、メンバーの小柳さんの指導で、卵の殻を使ったエッグポマンダー作りを楽しみました。中身を使った後をよく洗い、中に乾燥したラベンダー、レモンバーベナやミントなどを入れ、お好みのリボンや端切れで外周りを飾る。コツは、やはり殻の堅い卵を選ぶこと。中には、午前中のガーデンで採取したカンワバアジサイの乾燥花弁とフセンカズラの種子を飾りに利用したユニークな作品も出来上がりました。

6年目を迎える節目のこの8月の暑い時期ですが、メンバーがそれぞれの楽しみや意義を見つけながら活動に参加されているように思います。

みなさん、大変お疲れさまでした。

<世話人:植田(8/27記)、小柳>